

2020 年度 高等教育研究コンソーシアム信州 学生活動支援事業活動報告書

団体等名	信州大学地域参画プロジェクト CHANGE	
代表学生	所属大学名・学部・学年	信州大学 経法学部 2年
	ふりがな 氏名	うちだゆうか 内田佑香
教職員責任者	所属大学名・職名・ ふりがな 氏名	信州大学 教職支援センター 准教授 あらい えいじろう 荒井 英治郎

活動名	地域参画プロジェクト（大学生の行政への関心向上への働きかけ、各種調査実施）
実施時期	2020年7月から2021年3月まで
実施場所	長野市・松本市内
活動内容	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初予定していた実地調査の実施が厳しい状況であったため、オンラインを活用したイベントやアンケート調査を中心に主に以下の三つの活動を行った。</p> <p>第一に、昨年に本団体で行ったアンケート調査で大学生が日常生活を送る上で交通に対する問題意識があることが考察されたことから、公共交通に関わる活動を幅広く行った。具体的な活動としては、路線バスの車椅子の実証実験への参加、松本市内における公共交通のアンケート調査、松本市公共交通・渋滞対策課の方との意見交換を行った。アンケート調査については、①松本城ウォーク 2020においてイベント参加者を対象に、松本をもっとよくしようプロジェクトと協同で行い②アルピコ交通株式会社様のご協力を得て、松本市内の路線バス停留所とバスターミナルにアンケートフォームのQRコードを設置し、路線バスの利用者を対象にした調査も行った。ここで得られた結果については、分析・考察を行ったうえで松本市公共交通・渋滞対策課への提出を検討している。さらに、大学生・観光客だけでなく地域の方々と意見交換を行うために、公民館研究集会の分科会提案者として、交通をテーマに企画の立案に携わった。</p> <p>第二に、大学生の喫煙状況を把握するために、信州大学生を対象に喫煙に関するアンケート調査を実施した。この調査から信州大学周辺における喫煙問題を多くの学生が認識していることが考察された。ここで得られた喫煙者の声にも注目し、非喫煙者との意識の違いについても分析を行った。そして、分析した結果と問題の解決に向けた提案内容をまとめたものを信州大学の総合健康安全センターへ提出した後に意見交換を行い、松本市議会に対しては陳情書という形で提出した。</p> <p>第三に、大学生の生活・興味・関心を調査し、大学生の行政への関心の向上に向けた活動を行った。昨年行った信州大学生を対象に実施したアンケート調査から、大学生が行政の取り組みや選挙といった事柄に関心を持たない理由として、「自分事として考えられないから」といった問題点が挙げられていた。この問題の解決の一步として、毎月一回、社会人や行政の方をゲストとして呼び出したオンラインディスカッションを開催した。ディスカッションでは、毎回テーマを設定し、自由に議論する場の提供を心がけると同時に、話し合いを重ねることで市政への関心を高められるような内容を企画した。なお、この議論で取り扱ったテーマとしては①松本市の政策及び学生の市政への関わり方、②無料駐輪場の必要性及び中町通りの交通安全対策、③松本市とスーパーシティ構想との関係性、という3テーマを各2~3回ずつ開催した。また、松本市に対して理解を深めていく取り組みとして、2019年度から継続して松本若者会議の実行委員を務めた。今年度の松本若者会議ではメンバーが公共交通・受動喫煙・教育のテーマオーナーとなり、テーマの企画・立案から当日の担当企画の運営を行った。さらに、県外出身者が多い信州大学の学生に対して、普段の生活の過ごし方や、行政の情報は的確に伝わっているのかを調査するために「信州大学生生活アンケート 2021」を信州大学教職支援センター荒井英治郎研究室と協同で実施し、信州大学生の行動について分析を行った。</p> <p>その他の活動としては、2020年10月に、長野 SDGs プロジェクト実行委員会主催の「CHANGE</p>

	for GIRLS from NAGAO 2020」にメンバー2名がパネリストとして登壇し、ジェンダー平等の問題について、様々な世代のパネリストと共に状況把握と意見交換を行った。
活動の成果 と 今後の課題	<p>今年度の活動においては、大学生の生活・公共交通・受動喫煙に関するアンケート調査を複数実施し、実施したアンケート調査の回答者数は累計で約 2000 人であった。調査において多くの回答を得たことで、各課題について分析・考察を行い、その結果を市政・大学機関に提出したのちに、場を設けて話し合いを重ねたことは今年度の大きな成果であると考えている。さらに、松本市の公民館研究集会をはじめとするイベントへの積極的な参加によって、大学生の意見を地域社会に伝え、さまざまな世代の方と意見交換を行うことで知見を広げることができたという点においては一定の成果を収められたと考える。</p> <p>誰もが身近に感じている問題の一つである公共交通の問題に関して幅広く活動を行ったが、年代問わずに問題意識のある人々が非常に多く、不便を感じている現状が分析された。例えば、バスの利用について不便に感じる場合に、シェアサイクルを利用したいと感じる人が多いことが分かった。このような現状を踏まえて解決策について松本市公共交通・渋滞対策課の方と話し合いを重ねることができたことは今年度の活動の成果の一つといえると思う。</p> <p>また、大学生が行政の取り組みについて自分事として考えられる環境をつくるために、定期的に行ったオンラインディスカッションでは、参加者から「自分の住む地域について深く考える機会を持ったことで今まで関心のなかった市政に興味を持つことができた」という感想が多数寄せられた。このことから、学生が市政に対して話し合う場を設けることによって参加者の関心を高めることができたといえると考えている。</p> <p>さらに、信州大学生 863 名を対象に行った喫煙に関するアンケート調査の結果から、多くの学生が喫煙に対して問題意識を持っていることが分かった。このアンケートでは、信州大学周辺の受動喫煙に関する指摘が多数挙げられていた。そのため、この結果を踏まえて信州大学の総合健康安全センターへ調査結果の共有や、松本市議会に対して陳情書を提出したことは成果であると考えている。しかし、陳情書の提出のみではこの問題の根本的な解決には繋がらないと思う。そのため、今後も私たちから積極的に問題解決に向けた取り組みを継続して行うことが極めて重要であると考えている。調査で得られた結果を踏まえ、学生間のみならず市政、大学機関との連携を取り、受動喫煙に対する周囲の関心を高めていきたい。</p> <p>上記のような成果を収めたと考える一方で、全体的な今後の課題としては、今年度実施したアンケート調査の結果を活かして実際に問題の解決に向けて継続的に働きかけていくことであると考えている。一過性のものとせず、今年度行ったイベントについても十分に振り返りを行うことで今後の活動に活かしていきたい。そして、これまで以上に多くの学生を巻き込んで活動していくことで今年度の調査結果を意味のあるものにできると思う。今年度得られた知見を活かして次年度も引き続き活動を行っていきたい。</p>

※記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

※活動内容が分かる資料や写真等があれば、添付してください。添付書類を含む活動報告書一式は、A4 判 4 枚以内にまとめてください。

※提出された活動報告書一式は、各関係機関等に公表するとともに、高等教育コンソーシアム信州の HP への掲載を予定しています。

参考資料①喫煙に関する信州大学生アンケート 2020 結果

喫煙に関する信州大学生アンケート 2020 【速報】

【実施期間】7月7日（火）～8月7日（金）

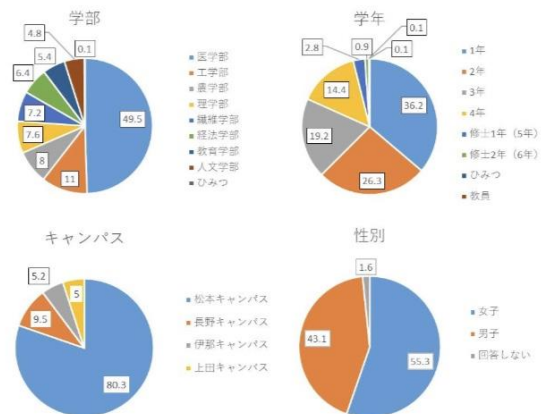
【目的】現在の信州大学生の喫煙状況や意識についての現状把握を行い、信州大学内の受動喫煙に対する問題や周辺地域と納得できるような環境づくりにつなげる。

【対象】信州大学の学生

【回答数】863 件

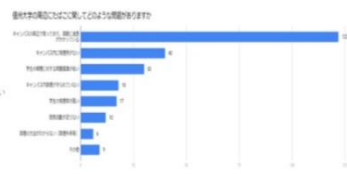
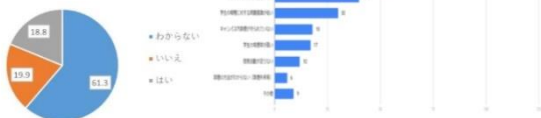
【作成者】信州大学地域参画プロジェクト CHANGE

回答者について



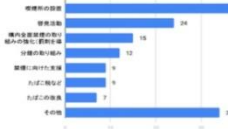
●信州大学のたばこに関する問題について

信州大学にタバコに関する問題があると思いますか



●喫煙・受動喫煙に関してあったらいいと思う取り組みについて

喫煙・受動喫煙に関して、あったらいいと思う取り組みなど

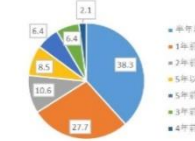


その他の回答としては、
 「ながら喫煙」を止められるような対策
 「飲食店の禁煙が分かる仕組みづくり」
 「教員紹介に喫煙の有無の掲載」
 「禁煙の取り組みをするならもっと徹底した取り組みを行ってほしい」といった回答がみられた。

現在喫煙をしている人への質問項目

●喫煙状況について

どれくらい前から吸っていますか



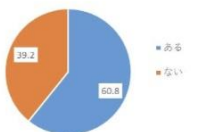
1日に何本ほど吸っていますか



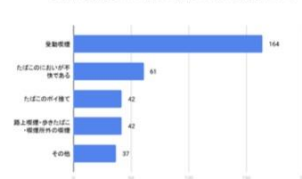
全員回答項目

●たばこの問題・喫煙状況・受動喫煙に関して

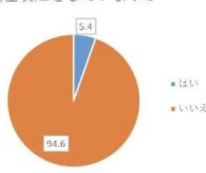
普段生活する上でたばこに関して感じている問題はありませんか



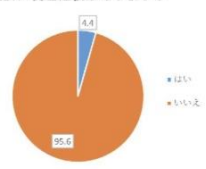
具体的な煙草に対して感じている問題について



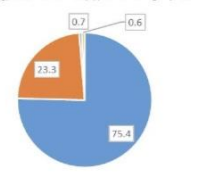
現在喫煙をしていますか



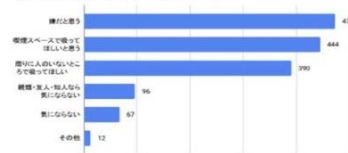
過去に喫煙経験はありますか



受動喫煙について知っていますか

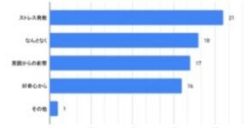


他人に自分の近くで喫煙されたらどう思いますか？



- 言葉の意味と内容について詳しく知っている
- 言葉の意味を知っているが詳しい内容についてはよく知らない
- 言葉は知っているが内容に関しては知らない
- 全く知らない

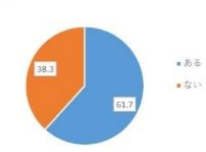
たばこを吸い始めたきっかけは何ですか？



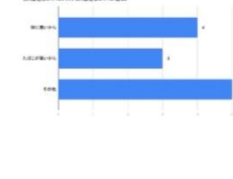
周囲からどのような言葉を聞かれたか？



これまでに禁煙を試みたことはありますか

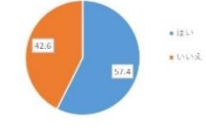


禁煙を試みた人の禁煙を試みた理由

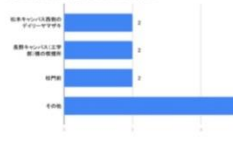


●信州大学周辺の喫煙について

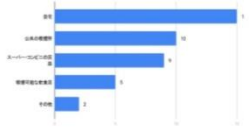
信州大学キャンパス周辺で吸ったことがありますか



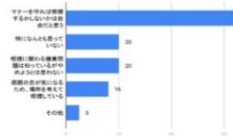
信州大学周辺で喫煙する人はどこで吸うのか



たばこを信州大学で吸わない人はどこで吸うのか



喫煙する人は、たばこを吸うことに対してどう考えているか



現在は喫煙していないが、過去に喫煙経験がある人への質問項目

●過去の喫煙状況について

どれくらいの期間喫煙していましたか

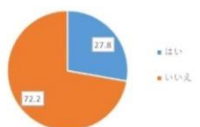


喫煙していることに対して、
周りから何か言われたことはありますか

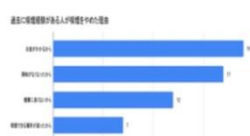


●信州大学周辺での喫煙について

大学周辺で吸っていましたか



また、大学周辺では喫煙しない理由としては、
「構内禁煙だから」
「家でしか吸いたくないから」
「居酒屋でお酒を飲みながら3回ほど吸っただけなので、特に理由はない」
「友達のを少しもらっただけだから」
という回答があった。



喫煙している人は周りからどのようなことを言われたか

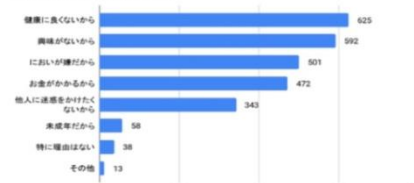


過去に喫煙したことがある人で、大学周辺では吸わなかった人ほどで吸っていたのか



今までに喫煙経験のない人への質問項目

喫煙経験がない人のその理由



3. 松本市議会へ陳情書の提出 (2020年12月)



参考資料② 活動写真

1. 公共交通アンケート調査 (2020年11月)



2. バス停へのQRコード設置 (2021年1月)



4. 松本若者会議でのディスカッション (2021年2月)



参考資料③各種アンケート回答公開URL

【1. 喫煙に関する信州大学生アンケート2020】

<https://docs.google.com/forms/d/180kCSF0T0syQUX02GiTCx1NoIyUzQZ86VW7f0j00Wfk/edit>

【2. 公共交通アンケート in 松本城ウォーク 2020】

https://docs.google.com/forms/d/1hBZGYfCAeOM-hdF7_3qsU1LGNE1qTPSIdwVI6IHkT8/edit#responses

【3. 信州大学松本キャンパス大学生活アンケート2021】

<https://docs.google.com/forms/d/1j2bQA7bjq7z-fWcvJoPozU7o4beCyT46N-pWXXqj7YA/edit#responses>